



わだつみ



久留米市立荘島小学校

校長

「もし、あなたが校長先生だったら！！」

どんな学校にしたい!？」

給食時間、「校長先生は、どんな学校にしていこうかなと悩んでいます。そこで、あなたたちに聞きます。もし、あなたが校長先生だったらどんな学校にしたいですか？その理由は？そのための方法は？・・・」と子ども達に質問しました。理由は2つです。1つは「私は学校の主人公であり、私の学校」という意識を持ってほしいということ、2つは「大人も分からない時は人に聞く。聞くことは恥ずかしいことではない。」というメッセージを伝えたかったからです。回答がとても素敵だったので、いくつか紹介します。

○僕が校長先生だったら、メリハリのついた切り替えの早い学校を目指します。なぜなら、休み時間が終わった後時間内に教室に戻れていない人が多数いるからです。そのために、「今日はきちんと切り替えることができたか」等のチェックリストを作ります。

○みんなが仲良しな学校を創りたい。理由は、今コロナなどで1～6年の交流が減っていて、他の学年と仲よくできていないから。だから、みんなが仲良しになるためにたてわり班や今ある学校行事以外にも他の学年と交流する時間を増やす。

○もっとキレイな学校を創りたいです。理由は、もっとキレイな学校だったら授業の時や廊下を歩いている時、気持ちがいいからです。そのために、掃除時間をもう少し長くし隅々まで掃除をするようにします。

その他、時間を守ることができる学校にするためにチャイムを鳴らす、挨拶が上手な学校を目指すために他学年と挨拶運動をするなど、子ども達は様々なことに課題を感じ、考えを出してくれていました。また、話の中で「みなさんのよさをもっと伸ばしたいと思っています。」と言ったのですが、それに対し「いいところばかりでなく、悪いところも直す学校に！」と私を含め職員に対し注文をつけてくれた子ども！子ども達が教えてくれた「希望する学校、その理由と解決のための方策」は、先生方みんなでも共有したところです。今回子ども達が回答してくれた「どんな学校を創りたいか」は、子ども

達たちの学校がっこうに対する願たいいであると思おもっています。子こども達たちが教おしえてくれた願ねがい・アイディ
アは、できることからやっっていくつもりです。



たすきをつないで！

いよいよ2月19日(日)に予定されている少年健全育成駅伝大会が近づいてきました。1校区1チームの編成(男女各5名、10区間)で、本校からも出場します。2年間コロナウイルス感染予防から大会は中止されていましたが、当時は19位→18位と徐々に順位を上げてきていたチームです。放課後練習を重ねてきた子どもにたくさんの応援をお願いします。指導には、地域の方々が当たってくださっています。また、前号で協力をお願いをしたところ数名の方がお手伝いくださっています。毎日ご指導いただきありがとうございます。子ども達の意気込みを紹介します。

・私達は、駅伝メンバーとして平日や休日にも練習しています。その中で私達が頑張っていることは、最後まであきらめずに走りきることです。練習がきつくても足は止めません。駅伝のメンバーは、荘島小学校の代表でもあるので、みんなの期待にこたえられるよう本番では練習してきたことをいかし、頑張ります(6年宮本ゆきな・井上のあ)

・私は駅伝で17位以上をねらいます。そして記録を残し、みんなと笑い合いたいです。がんばります(5年金子ひなみ)

きをつけて登校を！

先日見守り隊の方とお話をする機会がありました。その中で「線路下(荘島コミュニティセンター)周辺がやはり危ない。車のスピードも速く、見ていてヒヤヒヤする。声はかけているけれど・・・。」という話になりました。地域の働きかけのおかげで、路側帯などが設置されていますが、心配されているようです。ご家庭でも①歩道・路側帯内を歩く、②広がって歩かない等の声かけをお願いします。学校からも指導していきます。保護者の皆様も利用の際はくれぐれもお気をつけください。



~~~~「みんなてなわとび」記録会のスナップ~~~~

